

2253	佐原 敏樹 他	ジャガイモ	男爵
------	---------	-------	----

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

<土づくりの使用資材・肥料について>

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
ジャガイモBB1号	アミノ酸+微量要素肥料	日本オーガニック㈱	6	0	7		7			露地元肥	120	2/10~3/27	1		120	2/10~3/27	1	
海力パウダー	海藻を乾燥									元肥	60	2/10~3/27	1		60	2/10~3/27	1	
K1 加里	輪第9509号	清和アグリ(株)	0		1		33			元肥	40	2/10~3/27	1		40	2/10~3/27	1	
苦土セルカ(粒セルカ2号)	カキ殻、苦土	ト部産業㈱								元肥	60	2/10~3/27	1		60	2/10~3/27	1	
土力くん1号		タカギコーポレーション	5	0	2		3			露地元肥	30	2/10~3/27	1		30	2/10~3/27	1	
あか菌	紅色無流光合成細菌(ハームキュライト)	ブイエス科工㈱								元肥	20	2/10~3/27	1		20	2/10~3/27	1	
トモエ化成8号	生第34116号	トモエ化学工業	6	6	7		7			露地追肥	60	3/28~4/2	1	3.6	60	3/28~4/2	1	3.6
ロンカ	硫酸カルシウム(菜種油、ヤシ油でコート)									露地追肥	60	3/2~4/9	1		60	3/2~4/9	1	
ハイグリーン	硫酸Mg	ダイヤケミカル㈱								追肥	60	3/2~4/9	1		60	3/2~4/9	1	
シンピオン	ヤシガラ炭に拮抗微生物	(株)宏地								追肥	20	4/1~8	1		20	4/1~8	1	
ロPPERアミノロンG	輪第13583号	旭化学工業(株)	6	2	1		8			露地トモエ化成の	80	4/8	1	1.6	80	4/8	1	1.6
有機入り配合F90	魚粉類 輪第11937号	(株)インターファーム	7	0.7	4		3			マルチ元肥	120	12/23~2/9	1	0.8	120	12/23~2/9	1	0.8
湖西アミノ酸6号	オリジナル肥料(鶏の皮など)	日本オーガニック㈱	6	0	1.5		5		100	マルチ追肥	120	3/2~3/14	1		120	3/2~3/14	1	

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して 当地比	5	削減
化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)	
慣行使用量	18	
実績使用量	3.6	

*節減対象農薬

当地比	8	削減
節減対象農薬	計画回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤	2	
殺菌剤		
その他薬剤		
合計	2	12

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺虫	トレボン乳剤	エトフェンプロックス		殺虫	1000	100L	4/27	1	1	1000	100L	4/27	1	1	3	3
殺虫	バダンSG水溶剤	カルタップ		ジャガイモガ(露地のみ圃場フェ、大)	1500	100L	6/20頃	1	1						6	6

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	白 赤外線マルチ 定植	1/15 白 赤外線マルチ定植
2月	黒マルチ定植	2/9 黒マルチ 定植
3月	露地 定植	2/26,3/18、19、24、29 露地定植
4月		
5月	5/下旬 収穫開始	5/下旬 収穫開始
6月	収穫	収穫
7月	収穫	
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		

定植開始:	平成30年1月15日
終了:	平成30年3月29日
収穫開始:	平成30年5月下旬
終了:	平成30年7月